

平成 22 年度議会運営委員会行政視察報告書

平成 22 年 10 月 22 日

1. 日 程 平成 22 年 9 月 1 日(水)～9 月 3 日(金)
2. 視 察 先 ☆茨城県結城市
☆千葉県富津市
3. 視 察 事 項 「議会運営全般について」
4. 視 察 者 一行 8 名
 - ・委員 樋口博務委員長 森山一理副委員長 広野豊作委員
大関勝正委員 樋口浩二委員 関龍雄委員
 - ・当局 小林多聞総務課参事
 - ・随行 石井信一議会事務局次長

■結城市（茨城県）

1. 市制施行 昭和 29 年 3 月 15 日
2. 人 口 52,328 人（世帯数 18,071）平成 22 年 4 月 1 日現在
3. 面 積 65.84 km²
4. 都市形態
首都圏から 70 km 圏内の関東平野のほぼ中央にあり、茨城県の西部で栃木県小山市と隣接している。市街地は、市域の北端で標高 40～50m の「結城台地」上に広がり、農業地域は、鬼怒川流域で最も安定した肥沃（ひよく）な沖積（ちゅうせき）層の水田地帯と洪積層の畑地に分かれている。みどり豊かな自然と環境に恵まれ、昔を偲ぼせる城下町である。
5. 議会構成
 - ①議員数 20 名（法定上限数 30 名・条例定数 21 名）
 - ②会派別構成 政研クラブ 3 名・民政会 4 名・結政会 5 名・新生会 3 名・
会派に属さない議員 3 名
 - ③常任委員会 ・総務 7 人・産業建設 7 人・教育福祉 7 人
 - ④議会運営委員会 ・委員 7 名（各常任委員会において互選し議長が選任する委員 3 名・
議長が選任する委員 4 名）
 - ⑤特別委員会 無し
6. 各種会議
 - ・全員協議会（全議員→閉会中の連絡事項について）
 - ・委員長会議（正副議長、各常任委員長、議会運営委員長→各委員会の運営について）
 - ・各派代表者会議（正副議長、各派代表者（交渉団体とならない会派については、オブザーバーとしての出席を認めている。
→市政に関する重要案件について）
 - ・議員互助会役員会（会長、副会長、理事若干名、監事 2 名、庶務会計事

務局→議員互助会の運営について)

- ・議会報編集委員会(正副議長、委員6名→議会報(結城市議会だより)の編集発行について)

※3年に一回子ども議会を開催している。

7. 議会の活動状況

本会議関係(平成21年1月から12月)

- ・4回の定例会

会期→69日間、開議日数→4日、会議延べ時間→41時間14分

一般質問人数→32人、傍聴者96人

8. 議員報酬

- ・議長→418,000円・副議長→375,000円・議員→361,000円

- ・期末手当率・6月(100分の160)・12月(100分の175)

9. 行政視察

- ・常任委員会→1人100,000円(国内)

- ・議会運営委員会→1人100,000円(国内)

- ・議会報編集委員会→35,000円(国内)

10. 費用弁償

- ・支給しない

11. 政務調査費

- ・交付額→1人月額10,000円(交付方法、会派へ上半期・下半期に分けて交付)

▽使途→研究研修費、調査旅費、資料作成費など

12. 運営費

- ・交付額 1委員会年間→100,000円(交付方法、常任委員会及び議会運営委員会)

▽行政視察の際に利用できる。

13. 議会刊行物

- ・議会報

①名称→議会だより(印刷製本費 1,036,193円)

②発行→各定例会翌々月の1日に発行

③発行部数→17,300部

④配布先→市内全世帯(自治協力員を通じて配布)、交換市町村26市町村、国土交通省関東地方整備局、全国市議会議長会、市内コンビニエンスストア20店舗

⑤作成→議会報編集委員会(議員)により編集(イラストも議員が描く)校正を図り、事務局が作成

14. 特色ある議会運営

- ・全員協議会の開催→定例会開催月(本会議終了後に開く場合もある)以外の毎月21日頃に開催。執行部からの報告関係は説明のみで、質疑は行わない。

- ・勉強会の開催→定例会や全員協議会などでの案件の内容に対して、議長や委員会などからの要望により、必要に応じて開催・案件について→執行部からの補足説明や確認等が中心で、質疑も設けているが、審議・審査は行わない。

■富津市（千葉県）

1. 市制施行 昭和46年9月1日
2. 人口 47,929人
3. 面積 205.35km²
4. 都市形態 房総半島の中西部に位置し東京湾に臨んでいる。南北40kmに及ぶ長い海岸線と、マザー牧場がある鹿野山や切り立った崖の鋸山など、海や山に囲まれた自然豊かな田園工業都市である。
5. 議会構成
 - ・議員数21名（条例定数22人、法上限数30名）
 - ・常任委員会・総務委員会8人・教育福祉7人・建設経済7人
 - ・特別委員会・企業誘致対策10人・合併等調査10人
 - ・議会運営委員会8人
 - ・党派 公明党1人 共産党1人 無所属19人
 - ・会派 賢政会13人 志新会5人 公明党1人 共産党1人 無会派1人
6. 報酬等
 - ・議長→530,000円・副議長→470,000円・議員450,000円
 - ・期末手当→6月期末1.95ヶ月 12月期末2.20ヶ月
7. 行政視察旅費
 - ・各常任委員会→87,000円
 - ・議会運営委員会→35,000円
 - ・企業誘致対策特別委員会→35,000円
 - ・合併等調査特別委員会→35,000円
 - ・政務活動費→120,000円
 - ・費用弁償→自宅から往復距離数×km当たり30円（昼食等の支出なし）
8. 一般質問
 - ・会派代表制→有り
 - ・通告制→有り
 - ・通告の期限→定例会招集の7日前に開かれる議会運営委員会の前日午後3時まで代表質問は、会派所属議員が6人未満は90分、6人以上10人以下は150分以内。
個人質問は、答弁を含めて60分以内
 - ・回数制限→無制限
 - ・発言の順序→通告順
 - ・21年度中一般質問者→32人
9. 予算の審議方法
 - 当初予算→
 - ・予算審査特別委員会設置付託（平成22年度の委員数は11名、構成は会派割）
 - 補正予算→
 - ・各常任委員会に分割付託

10. 決算の審議方法
 - ・決算審査特別委員会設置付託（平成21年度の委員数は11名、構成は会派割）
 - ・一般会計決算の提出時期→9月 認定時期→9月
11. 議会だより発行のための平成22年度予算額→1,385千円
12. 定例会会期中の常任委員会への説明員の出席範囲
 - ・副市長、教育長、水道事業管理者、課長担当職以上
13. 委員会の公開（傍聴）
 - ・委員長の許可
14. 定例会会議日程
 - ・本会議
 - ↓議案の上程
 - ↓請願等上程付託
 - 本会議
 - ↓一般質問
 - 本会議
 - ↓一般質問
 - 本会議
 - ↓議案等質疑
 - 各委員会
 - ↓1日1委員会
 - 本会議（1日）
 - 委員長報告、質疑
 - 討論、採決
 - 人事、追加議案即決
15. 特色ある議会運営（取り組み）
 - ・定例会会期日程の公表
 - 2月の議会運営委員会で年間の会期日程（議運案）を作成し、公表している。
 - ・議場コンサートの開催
 - 開かれた議会、親しまれる議会を目指し、平成22年3月定例会から、議場コンサートを開催している。（傍聴者の人数、関心を増やすために先進地を視察し、議場コンサートを取り入れた。）